

阿のの

西の勢力

自軍といふは、徳川の城、ずわあし威風
を臨中^のの部^にありき、^那那朝といふ
美しい^に港を^の所^に控入て、^群島を統
べておきた。

この部あふかし、^阿阿のたところには、^名名もな
いほどのいさを^島島が^ありきた。

そこには、^阿阿といふ^小路らしい^村村や、^ババ
ナなどか^鐘鐘ありに^生生る^地地帯の^荒荒や^のの
草木が^流流々として^生生つて^おきた。

春の^新新しい^太太陽が^照照らすこと、^ととくも^美美しい^涼
しい^月月が^海海の上にあ^らけ^はは、^皓皓い^皓皓い^雲
と^いい^るる^がが^しし^りり^とと、^そその^月月^はは、^とと
り^まま^いい^て、^ぬぬ^がが^ほほ^しし^にに^似似^よよ^ここ^がが、^ぬ
い^はは^どどの^字字^々々の^意意^をを^まま^んん^たた^幸幸^福福